



きしほいくえん



10月になり、季節は秋へと移り変わっています。保育園も冬服着用の時期ですが近年は残暑が厳しく衣服の調節が難しいところです。早寝・早起き・朝ごはんを意識し、大人も子どもも体の疲れが取れるようにしていきましょう。

先月は武蔵村山市の「巡回指導・相談」において臨床発達心理士の先生がいらっしゃいました。保育園はお友だち、先生と触れ合い刺激し合いながら基本的な生活習慣が整っていくとのこと。保護者の方も子育てについてなど巡回相談時にお聞きしたいことがあれば、職員室にお声掛けください。

10月・11月の行事予定

10月 1日(火)冬服着用

2日(水)園児健康診断 ぺんぎん・あひる・ひつじ・こあら

4日(金)年少児遠足

9日(水)園児健康診断 ひよこ・りす・しか・ぱんだ

11日(金)年中児・年長児バス遠足



17日(木)避難訓練

18日(金)食育

21日(月)体操参観 年少児・年中児・年長児

25日(金)観劇

10月・11月の体操教室

10月 7日(月) 21日(月) 体操参観

11月11日(月) 25日(月)

11月 1日(金)年長児みかん狩り

6日(水)歯科健診

8日(金)10・11月誕生会

14日(木)避難訓練

15日(金)焼き芋パーティー

28日(木)発表会予行練習



体操参観(ひつじ・しか・ぱんだ・こあら)

10月21日(月)

詳細はメール配信をしていますので、
ご確認ください。



遠足のお弁当、水筒について 年少・年中・年長児の遠足にお弁当を用意していただきます。食品の傷みに注意しご準備ください。また、水筒は肩から斜めがけにします。お子さんにちょうど良い紐の長さに調整し、本体から紐がはずれる事がないようにしてください。



Web 上にお子様の写真のアップを希望されない方は職員室までお申し出ください。



視力機能の発達は、生後すぐから発達し、10歳くらいまでには大人と同程度に完成します。この期間に視力機能が十分に発達するように、注意することが大切です。

- ・生後2～3か月…視力 0.1（大まかにとらえられ、動く対象物を追いかけて見られるようになる）
- ・1歳頃…視力 0.3～0.4（物を立体的にとらえられることや自分と物の距離が把握できる）
- ・3～4歳…視力 1.0（3歳くらいまでに目の機能がぐんと発達するので重要な時期）
- ・5～6歳…視力はほぼ完成する

物を見るには、目の機能だけでなく脳との連携が必要ですから、心身の全体的な発育が大切です。そのためには普段の生活の中で、様々な経験・体験が出来るように心がけてあげましょう。



※ 3歳児健診は、目の発達を知る上でも貴重な機会です。ぜひ、受けて下さい。

10月は年中クラスを対象に眼鏡を作り、視力検査を行います。



おきゅうしょく ぱくぱく すくすくのおてつだい

栄養バランスについて考えよう

子どもたちが毎日食べているお給食は、保育園の栄養士や調理師が子どもたちの健康を考え、バランスよい献立を立てています。献立表をよく見ると熱や力になるもの、血や肉や骨になるもの、体の調子を整えるもの、の3つに分かれています。私たちが普段食べている食品を3つに分類したものを3色食品群と言います。ただ見た目の色ではなく、体の中での働きによって黄、赤、緑に分類されており、この3色を意識して食べることでご家庭でも栄養バランスの整った食事が食べられます。

10月18日(金)に食育活動を年少、年中、年長児を対象に行います。

熱や力になるもの

血や肉や骨になるもの

体の調子を整えるもの

